

平成 29 年度 事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日より

平成 30 年 3 月 31 日まで

I 事業概況

平成 29 年度の日本経済は企業の生産活動、個人消費ともに緩やかに持ち直している状況にあります。それに伴い、中小企業の景況感も改善傾向にあります。さまざまな課題が表面化する中で、一部に停滞感も見受けられます。中小企業の喫緊の課題の一つは人手不足への対応です。

アベノミクスで需要が拡大しているにも関わらず、人手不足により十分な供給が出来ず、結果的に需要を獲得することができなくなってしまうという状況です。

もう一つの大きな課題は、経営者の高齢化と事業継承への対策です。ある調査では、実際に廃業した中小企業の 44%が黒字だったという結果もあります。事業が順調に進んでいるにも関わらず廃業してしまうということが、今後起きる可能性があるということです。

このような厳しい経済環境のなか、本協会では業界の発展を懸け、各企業が強固な組織をもって数々の事業に取り組んでまいりました。

「台東ファッションザッカフェア」「ジャパנקリエーション」に参加し、百貨店やネットでの販売、展示会への出展等、新規開拓・販路拡大に繋がりました。

平成 29 年度の「信頼のマーク」PR 事業は、東京・大阪地区でイベントを開催し、一般消費者に直に見て、触れてもらうことにより、「信頼のマーク」に込められた「日本製かばん」の優位性・技術力・信頼性を広く周知しました。

また隔年開催の「かばん技術コンクール」では、歴史と伝統を継承する優秀な技術者を育成し、技術力アップと企画力・デザイン開発の向上に努めました。

「日本鞆ハンドバッグ協会」では、技術認定事業で「第 7 回技術認定試験（皮革部門）」を、東京・名古屋・大阪・豊岡の 4 地区で実施しました。「JAPAN BRAND 戦略プロジェクト」事業では、第 3 回鞆・ハンドバッグ・小物業界の「JAPAN BRAND 戦略③」と題したセミナーを開催、「JAPAN BRAND 戦略・調査研究 報告書」を作成しました。

その他各種研修会・講演会等には、関係団体と連携を図り、積極的な参加への周知に努めました。

家庭用品品質表示法に基づく品質表示ラベル推進事業は、関係各位のご尽力により円滑に推進することが出来ました。

PL 保険事業など他の事業においても関係団体とタイアップするとともに、東京都、台東区はじめ行政関係へ要望・陳情を行いました。

1. 鞆産業の振興事業に関する指導及び協力

1) 日本製かばん「信頼のマーク」表示に関する事業

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(1) 出荷実績

企業数 30社

グレー 996,000枚 ワイン 38,000枚 計 1,034,000枚

(2) 協力企業名

(順不同)

No.	企業名	No.	企業名	No.	企業名
1	(株)青木	13	田上鞆製作所	25	山一インターナショナル(株)
2	あめのもりかばん(株)	14	(株)チヨダ	26	(株)山岸
3	(有)五十嵐製作所	15	(株)土屋鞆製造所	27	(株)吉田
4	(株)石川トランク製作所	16	(株)藤英	28	(株)羅屋
5	(有)井上鞆製作所	17	ナス鞆工(株)	29	らんどーる(株)
6	猪瀬商店	18	(有)中澤	30	(株)ロワード
7	(株)榮伸	19	中島カバン	31	
8	大峽製鞆(株)	20	(株)ネギシ	32	
9	木内鞆製作所	21	樋口鞆工房(株)	33	
10	(株)協和	22	(有)藤鞆囊所	34	
11	(株)銀座タニザワ	23	丸学商店	35	
12	甲陽産業(株)	24	(株)マルヨシ	36	

(3) 歴年別信頼のマーク出荷数量表

地区別 年度	計	(一社)東京鞆協会	大阪鞆協会	(協)名古屋鞆協会	(一社)豊岡鞆協会
平成5年	2,721,000	865,500	1,111,500	123,500	620,500
平成6年	4,207,500	897,500	1,332,000	316,500	1,661,500
平成7年	5,141,000	1,371,500	1,635,000	362,500	1,772,000
平成8年	4,381,500	1,128,500	1,216,000	321,000	1,716,000
平成9年	3,819,000	1,103,000	818,500	309,000	1,588,500
平成10年	4,396,100	1,415,100	1,307,500	219,000	1,454,500
平成11年	4,108,000	1,414,500	1,088,000	216,000	1,389,500
平成12年	3,397,500	1,197,000	951,000	193,000	1,056,500
平成13年	3,023,000	1,047,500	833,000	209,000	933,500
平成14年	2,939,500	887,000	830,500	217,500	1,004,500
平成15年	2,914,000	797,000	836,000	215,000	1,066,000
平成16年	2,737,500	957,000	596,000	185,500	999,000
平成17年	2,639,000	923,500	510,500	127,500	1,077,500
平成18年	2,490,500	929,500	463,000	165,500	932,500
平成19年	2,555,500	962,000	451,500	131,500	1,010,500
平成20年	2,501,000	858,500	493,000	151,500	998,000
平成21年	2,007,500	752,000	435,500	162,000	658,000
平成22年	2,184,800	765,000	479,500	156,500	783,800
平成23年	2,353,000	968,000	533,800	150,500	700,700
平成24年	2,490,200	1,171,000	475,700	160,500	683,000
平成25年	2,556,500	1,110,500	533,500	189,500	723,000
平成26年	2,492,000	1,086,500	445,500	168,500	791,500
平成27年	2,771,500	1,116,000	622,500	222,500	810,500
平成28年	2,563,000	1,017,000	524,000	214,000	808,000
平成29年	2,701,500	1,034,000	671,000	206,500	790,000
累計	76,091,600	25,674,600	19,194,000	5,094,000	26,029,000

① (一社) 日本鞆協会「信頼マーク」について

○ キャッチコピー

知っていて安心! 「信頼」のマーク

1. 日本のかばんに信頼のマークがつけました。
2. マークが保証する信頼と技術と心。
3. 安心の道しるべの目印のマークです。

今や世界の経済動向は、片時も目が離せなくなりました。

我が国のかばん市場は国際化の中、さまざまな形で混乱を招いています。

信頼のマークを表示した、日本のかばんをもっともっと社会にPRを。

そして、新たな活路を開拓してまいります。

信頼のマークは1枚4円です。

お問い合わせは…

一般社団法人 日本かばん協会

一般社団法人 東京鞆協会

大 阪 鞆 協 会

協 同 組 合 名 古 屋 鞆 協 会

一般社団法人 豊岡鞆協会

2) 販売促進に関する「信頼のマーク」PR事業

(1) 「信頼のマーク」PRキャンペーン事業

“日本製かばん”の技術力、信頼性、丁寧さ等の優位性を伝える「信頼のマーク」をアピールするオリジナル動画を制作、シネアド(映画館CM)、WEB配信にて公開。より多くの一般消費者にメッセージを届けるとともに、イベントへの集客へと繋げた。

また厳選した20本のかばんに、そのかばんに関連したシークレットアイテムを付けて抽選で当たるプレゼント企画。

さらに日本製かばんの魅力や日本のかばん産業に関する情報をもっと深く知ってもらうための世代を超えて誰でも楽しめるコンテンツ満載のイベントを関東・関西の二大都市で開催。

1) キャンペーン概要

「信頼のマーク」は日本製かばんのしるし~かばんプレゼント2017~

① 「信頼のマーク」PR動画

日本製かばんのしるし「信頼のマーク」をアピールするオリジナル動画を制作。

キャンペーン特設サイトで公開する他、イベント会場併設のシネコンにて放映。

② 「日本製かばん」プレゼント

日本鞆協会が厳選した「ビジネス」「カジュアル」「トラベル」「スクール」の4つのカテゴリーの「信頼のマーク」付きの日本製かばん20本からお好きなかばんを抽選で各1名に、各カテゴリーに関連したシークレットアイテム付きでプレゼントする。

ARアプリで「信頼のマーク」を読みとって応募すると当選確率アップ。

③ 「かばんフェス2017」イベント

今年度開催された「技術創作コンクール」の入賞作品や最新の人気かばんの「展示コーナー」、かばん作りの工程等を体験できる「体験コーナー」、日本を代表する職人による「縫製実演コーナー」と実演で作ったかばんがもらえる「ビンゴ大会」等を実施。

2) キャンペーン期間：平成29年7月1日から8月31日まで

3) イベント概要

日 時：平成29年7月22日（土）東京会場 イオンモール幕張新都心グランドコート
平成29年7月29日（土）大阪会場 ららぽーと EXPOCITY 1階 光の広場

催事内容：①展示コーナー

最新の人気日本製かばん（プレゼントかばん）、日本鞆協会技術創作コンクール入賞作品、YKKファスナー、職人養成学校、技術認定試験のパネル、ランドセル誕生130周年パネル、ランドセル認定証等様々な情報を展示

②体験コーナー

ミニボストンやネームタグ、ファスナーストラップ、かばんグリーティングカード（塗り絵）等の製作を体験

③縫製実演ステージ

④ビンゴ大会

縫製実演のかばん等をプレゼント

4) プレゼントパブリシティ：新聞・雑誌等の配信による応募でランドセルをプレゼント

掲載媒体：読売新聞夕刊 平成29年8月9日

共同通信 平成29年7月28日（他地方紙23紙）

懸賞なび 平成29年8月22日

5) 広 報

イベント告知：読売新聞（東京本社版：7月15日）（大阪本社版：7月23日）

シネアド：イオンシネマ幕張新都心（7月8日～21日の14日間）

109シネマズ大阪エキスポシティ（7月15日～29日の15日間）

日本鞆協会ホームページ（7月1日～8月31日）

FaceBook ページ （7月1日～8月31日）

インターネット媒体（チャンスイット・GetMoney・GetMoney/SP・PRchance）

6) 抽選日：平成29年10月13日（金）銀座「朝日広告社」

7) プレゼントかばん協力企業名

（順不同）

(株) 吉 田	エ ー ス (株)	(株) 青 木
(有) 丸 ヨ 片 野 製 鞆 所	(株) ハシモト B a g g a g e	(有) 松 山 製 鞆
サ ン コ ー 鞆 (株)	(株) 辰 巳	(株) 高 木
(株) ア オ キ	十 川 鞆 (株)	篠 田 商 店
エ ン ド ー 鞆 (株)	衣 川 産 業 (株)	ら ん ど ー る (株)

(2) オプションPR

- ①パートナー・オブ・ザ・イヤー2017「いい夫婦の日」に協賛名義で参加、受賞者2組
および関連イベントにかばんをプレゼント

開催日時：平成29年11月13日（月）

開催場所：原宿東郷記念館 オランジュール / 饗の庭

受賞者：西川きよし・西川ヘレンご夫婦

中山秀征・白城あやかご夫婦

プレゼントかばん協力企業名：(株)吉田・(株)協和・サンコー鞆(株)

(3) ソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）による「日本製かばん」の認知向上 施策事業 – Instagramプロモーション施策–

Twitter や Facebook とともに注目を集める Instagram。インフルエンサー（フォロワー数の多い Instagrammer）達に「父の日」を利用し、日本製かばんの写真・記事を投稿してもらい、日本製かばんについて広く理解促進を目指した。

プレゼントかばん協力企業名

(株) 吉 田	(株) 曾 我 部	(株) イ ケ テ イ
(株) ア オ キ	ワ コ ー バ ッ グ (株)	(株) 青 木
(株) ク ロ ス ラ イ ン	(株) 猪 瀬	篠 田 商 店
i . D . S (株)		

3) 情報及び調査・研究に関する事業

(1) 情報の提供事業

- PL法／製造物責任法に関する資料の収集及び情報の提供を行った。／団体保険特約
- 中小企業関係資料の収集及び提供を行った。
- 中小企業施策パンフレット等を配布した。
- 中小企業関係法令、制度の解説等関係資料を配布した。
- 中小企業だより
- 会報／JLIA だより

(2) 調査・研究事業

- 情報化に関する調査・研究を行った。
- 特許制度及び実用新案制度の普及についての調査研究を行った。
- 東京都の地域振興対策と関連する研究を行った。
- 関係官庁、関係団体の調査及び照会に対する協力を行った。

4) かばん類の普及宣伝に関する事業

(1) 台東ファッションザッカフェア2017

① 第28回ザッカデザイン画コンペティション

各賞	各部門	作品名	応募総数 2,396点
大賞	ベルトサスペンダー部門	CONNECTION	
最優秀作品賞	靴部門	Mid Night	
	鞆・バッグ部門	CONNECTION	
	帽子部門	Tsunagari	
	革小物部門	double face	
審査員賞	帽子部門	Tsunagari	
	靴部門	贅沢靴	
	ベルト・サスペンダー部門	クリスタルベルト	
	靴部門	bikini sanndals	
松屋銀座賞	鞆・バッグ部門	エッグリュック	

一次審査 平成29年11月16日(木)

二次審査 平成29年11月22日(木)

表彰式 平成29年12月8日(金) 17時から19時

MIRROR リバーサイドカフェシエロイリオ(台東区蔵前2丁目)

② スパイラルショーケースで「台東ファッションザッカマルシェ」

フェア参加企業各社のプライベートブランドの販売を開催。

日程：平成29年4月11日～4月17日(7日間)

出展ブランド：4社

靴部門 Flathority (株) 猪瀬

③ 伊勢丹浦和店での「台東ファッションザッカ」コーナーの展開

「夏を装う～カラーレザーコレクション～」として、東京メイドの2017年春夏POP UP ショップを伊勢丹浦和店と展開

日程：平成29年7月5日～7月11日(7日間)

出展ブランド：4社

靴部門 Flathority (株) 猪瀬

④ 合同展示会 rooms EXPERIENCE36 にブース出展し、出展各社のプライベートブランド商品を紹介。4業種6社で出展

開催期間：平成29年9月6日(水)～8日(金)

開催場所：五反田TOCビル13階

参加企業：靴部門…(株)猪瀬「Flathority」

(2) 第96回東京レザーフェア（2018 春夏コレクション）

協同組合資材連主催の皮革素材関連の展示会

開催日：平成29年5月25日（木）～26日（金）

会場：都立産業貿易センター台東館

出展社：皮革販売 / (株) 協進エル・(株) ストック小島

副資材 / 川村通商 (株)・トップラン (株)・モリト (株)

第97回東京レザーフェア（2018-19秋冬コレクション）

開催日：平成29年12月6日（水）～7日（木）

会場：都立産業貿易センター台東館

出展社：皮革販売 / (株) 協進エル・(株) ストック小島

副資材 / 川村通商 (株)・トップラン (株)・モリト (株)

5) 海外展示会出展参加事業

(1) 国際バッグ・雑貨見本市（MIPEL 9月展）

① 実施日及び開催場所

平成29年9月17日～9月20日

イタリア・ミラノ（フィエラ・ミラノ展示会場）

② 出展企業：(株) ウノフク・大峽製鞆 (株)

(2) PROJECT Las Vegas展

① 開催日及び開催場所

平成30年2月12日～2月14日

ラスベガス

② 出展企業：(株) ウノフク

(3) APLF 2017展ファッション・アクセス展（製品展）及びMM&T展（素材展）

① 開催日 平成30年3月14日～3月16日 香港

② 出展企業 《製品展》 ナース鞆工 (株)

**2. 家庭用品品質表示法の規定による鞆の品質を表示する事業に関する
指導及び協力**

家庭用品品質表示法に基づく皮革製かばんの品質表示のPRと消費者にレザーマークの信頼性を高めるとともに、鞆業界の振興発展に努めた。

平成 29 年度ラベル出荷状況

() 内は牛ラベル以外

年 月	東 京	大 阪	名古屋	豊 岡	合 計
29年4月	10,000	0	0	0	10,000 0
5月	60,000 (500)	0	0	0	60,000 (500)
6月	0 (500)	30,000 (2,000)	0	0	30,000 (2,500)
7月	0	30,000	0	5,000	35,000 0
8月	10,000	0	0	5,000	15,000 0
9月	0	0	0	5,000	5,000 0
10月	0	10,000	0	0	10,000 0
11月	32,000	23,000	0	0	55,000
12月	30,000	33,000	20,000	0	83,000
30年1月	0	0 (30,000)	0 (500)	0	0 (30,500)
2月	0	30,000	0	5,000	35,000 0
3月	0	30,000 (1,000)	0	5,000	35,000 (1,000)
計	142,000 (1,000)	186,000 (33,000)	20,000 (500)	25,000 0	373,000 (34,500)

前年度	125,000 (16,500)	160,000 (1,500)	20,000 0	30,000 (4,500)	335,000 (22,500)
前年比	113.6%	116.3%	100.0%	83.3%	111.3%

3. 鞆産業に関する情報の収集及び提供

1) PL 法の対応と団体保険制度に関する事業

製造物責任法に基づく PL 法対応策と PL 保険〈あいおいニッセイ同和損害保険(株)〉団体契約を締結し、鞆業界独自の PL 保険制度の加入と普及促進に努め、商品の安全性等取扱説明書(注意)に基づいて、会員企業経営の安定のために事業を行った。

(1) PL 団体保険加入状況

団 体 名	加 入 者 数	保 険 料
(一社) 東京鞆協会	45 社	1,449,170 円
大 阪 鞆 協 会	39 社	1,460,230 円
(協) 名古屋鞆協会	17 社	380,240 円
(一社) 豊岡鞆協会	48 社	813,730 円
合 計	149 社	4,103,370 円

効 果 ものづくりは、優れた技術により生産されたものが生活文化の中で生まれ受け継がれてきた。

「かばん技術コンクール」の実施は、歴史と伝統を継承する優秀な技術者を育成し、技術のレベルアップと企画・デザイン開発を促進し、創作意欲の向上等に大きく貢献するものと考えられる。

出品作品はいずれも技術レベルが高く、かつ創造性があり、創意工夫されたものばかりであった。出品作品及びその中から選ばれた入賞作品によって、日本製かばんの優位性を社会にアピールするとともに、新分野における販路の開拓・拡張において効果を高めることが期待できる。

賞別及び作品の分類： 「1部門」 皮革一般かばん「伝統と技術」
「2部門」 皮革以外の一般かばん「生活文化」
「3部門」 学習院型ランドセル「伝統と希望」

関東経済産業局長賞

部 門	出品者名	製作者名	企画者名	作品名
第1部門	エース(株)	新屋彰平	唐木光則	レザーリュックボストン
第2部門	エース(株)	新屋彰平	馬場安彦	自転車用ベンチレーターDバッグ
第3部門	ナース鞆工(株)	ナース鞆工(株)企画部	ナース鞆工(株)企画部	学習院型ランドセル

東京都知事賞

部 門	出品者名	製作者名	企画者名	作品名
第1部門	(株)吉田	(株)吉田	橋本恵	ダレスバッグ
第2部門	(株)吉田	(株)吉田	浅野裕紀	ボストンバッグ
第3部門	(株)榮伸	熊田哲也	堀野将伸	学習院型ランドセル

東京都産業労働局長賞

部 門	出品者名	製作者名	企画者名	作品名
第1部門	ナース鞆工(株)	ナース鞆工(株)企画部	ナース鞆工(株)企画部	大人のランドセル
第2部門	エース(株)	矢田昌士	大藤洋之	セパレートボストン
第3部門	(有)中村鞆製作所	中村徳光	中村徳光	学習院型ランドセル

台東区長賞

部 門	出品者名	製作者名	企画者名	作品名
第1部門	(株)三の和金宮	新島守治	金宮秀王	カブセビジネスバッグ
第2部門	(株)吉田	(株)吉田	松村力弥	Boa System Back pack
第3部門	大峽製鞆(株)	宇都宮工場	椎谷健児	学習院型ランドセル

足立区長賞

部 門	出品者名	製作者名	企画者名	作品名
第1部門	(株) 猪 瀬	企 画 室	福 田 光 雄	口 梓 ポ ス ト ン
第2部門	(株) 猪 瀬	企 画 室	福 田 光 雄	8 の 字 ポ ス ト ン
第3部門	大 峡 製 鞆 (株)	宇 都 宮 工 場	柏 木 俊 和	学 習 院 型 ラ ン ド セ ル

5. 会館の管理及び運営

靴会館のテナントの整備と施設利用者の利便を図るための運営強化とその充実確保に努めた。

- 1) 多目的ホール使用要綱により、利用者の拡大と普及促進を図った。
- 2) テナントの環境整備と相互扶助の精神をもって交流を深めた。
- 3) ソフトドリンク等の自動販売機の管理を行った。
- 4) FAX、コピー等の事務代行を行った。

6. 会員の従業員等の福利厚生に寄与する事業

1) 会員、家族、従業員の福利増進のために慰安会を開催した。

(1) 春の慰安会

- ①日 時 平成29年4月1日(土) 午前10:00～午前11:00
- ②集合場所 (株)高崎(待乳山聖天前)
- ③場 所 隅田公園
- ④会 費 1名700円(弁当・飲み物・菓子配布)
- ⑤参加人数 94名

7. 関係各機関との連絡及び協調

1) 建議陳情に関する事業

- (1) 平成29年度中小企業関係税制改正に関する要望を行政宛に陳情した。
- (2) 平成29年度中小企業対策予算の確保に関する要望を行政宛に陳情した。

2) 指導連絡に関する事業

- (1) 国、東京都、地方公共団体との連絡と周知を行った。
- (2) 皮革産業団体とタイアップを図り活性化に努めた。
- (3) ハンドバッグ業界とタイアップを図り活性化に努めた。
- (4) 関係友好団体とタイアップを図り活性化に努めた。
- (5) 関係機関に対し、要望、陳情を行った。
- (6) 異業種との交流と融合化を進めた。

8. 鞆ハンドバッグ コラボ委員会の活動

1) 各特別委員会事業概要

◆呼称標準化事業（標準用語集の販売を継続）

「鞆・ハンドバッグ・小物標準用語集」の販売実績

平成24年6月～平成29年3月まで 4,251冊

平成29年4月～平成30年3月まで 259冊

計 4,510冊

◆技術認定事業

①第6回技術認定試験 認定証授与式を開催した。

開催日 : 平成29年8月30日(水)

会場 : 青山スパイラルホール

②第7回技術認定試験を実施した。

7回目となる鞆・ハンドバッグ・小物紳士・小物婦人の4部門で1級・2級・3級の認定試験を行った。

受験申請者は、1級14名、2級39名、3級103名の計156名で過去最多人数となった。

1級・2級の試験は東京で、3級試験は、東京・名古屋・大阪及び豊岡の4地区で実施した。

最終合格者は、1級は鞆部門無し、ハンドバッグ部門1名、小物部門5名の計6名、

2級は鞆部門4名、ハンドバッグ部門7名、小物部門6名の計17名、

3級は鞆部門53名で、ハンドバッグ部門23名、小物部門17名の計93名で8月以降に認定証授与式の予定。

◆ジャパンプランド調査事業

(一社)日本皮革産業連合会からの委託事業として、JAPAN BRANDを切り口とした業界全体のブランド戦略について調査研究し、業界が進むべき方向性を、ビジネスモデル・ファッション・ブランディング・知財の妹尾堅一郎氏を含む各分野の第一人者4名を講師に3回目となる講演会を開催した。

「鞆・ハンドバッグ・小物業界のJapan Brand戦略③」セミナー

開催日時 : 平成30年3月8日(木)

開催場所 : ヒューリックホール浅草橋

2) 日本鞆ハンドバッグ協会第7回通常総会

平成29年7月19日(水)に第7回通常総会が台東区上野公園「精養軒」で開催された。その後、来賓も含め合同懇親会が開催された。

各議案の審議

第1号議案 平成28年度事業報告承認の件

各委員会の進捗状況及び活動指針

第2号議案 平成29年度事業計画承認の件

第3号議案 平成28年度決算関係書類承認の件

第4号議案 任期満了に伴う役員改選の件

第5号議案 その他

9. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 会議事項

(1) 総会

① 総会の種類 平成29年度定期総会

② 開催日時 平成29年5月19日(金) 午後3時

③ 開催場所 東京都台東区蔵前4丁目16番3号

「東京靴会館」

④ 会員総数 111人

⑤ 出席者数 82人 内訳 本人出席 12人

委任状出席 70人

⑥ 議事の経過の要領及び議案別の議決結果

第1号議案 平成28年度事業報告承認の件(原案通り承認)

第2号議案 平成28年度収支決算書報告承認の件(原案通り承認)

第3号議案 平成29年度事業計画決定の件

第4号議案 平成29年度収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法の決定の件

第5号議案 その他

2) 理事会(5回)

開催回数	日時・場所	議案
1	平成29.4.18 午後3時00分 於 東京靴会館 出席理事数9名	東日本靴工業組合合同理事会 1. 平成28年度決算について(東京靴協会・東日本靴工業組合) 2. 平成29年度事業計画及び収支予算案について (東日本靴工業組合) 3. 退会承認について 4. 春の慰安会実施報告について 5. 定期総会ならびに全国総会について 6. その他
2	平成29.6.20 午後4時00分 於 東京靴会館 出席理事数13名	東日本靴工業組合合同理事会 1. 一般社団法人日本靴協会通常総会について 2. 東京靴技術コンクールについて 3. その他 ① 日本靴ハンドバッグ協会総会について 平成29年7月19日(水) 上野「精義軒」 ② 暑気払いについて

3	平成 29.10.19 午後 3 時 00 分 於 東京靴会館 出席理事数 8 名	東日本靴工業組合合同役員会 1. 第 46 回東京技術コンクールについて 2. 日本皮革製品マイスターについて 3. 平成 29 年度第 7 回技術認定試験について 4. その他 今年度の予定について
4	平成 30.2.15 午後 4 時 00 分 於 東京靴会館 出席理事数 11 名	東日本靴工業組合合同理事会 1. 平成 30 年度予算（案）について（東京靴協会） 2. 全国団体会議経過報告について 3. 春の慰安会開催について 4. 退会承認について 5. その他
5	平成 30.3.15 午後 4 時 00 分 於 東京靴会館 出席理事数 9 名	東日本靴工業組合合同理事会 1. 平成 30 年度事業計画決定の件（東京靴協会） 2. 平成 30 年度収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件（東京靴協会） 2. 退会承認について 4. 春の慰安会開催について 5. その他

3) 合同暑気払い懇親会

東日本靴工業組合とハンドバック業界との合同暑気払い懇親会を開催した。

日 時 : 平成 29 年 9 月 1 日 (金) 午後 6 時より
場 所 : 上野「東天紅」

4) 合同忘年会に関する事業

東日本靴工業組合との合同忘年懇親会を開催した。

日 時 : 平成 29 年 12 月 6 日 (水) 午後 6 時半より
場 所 : 上野「鰻割烹 伊豆榮 不忍亭」

5) 新年合同懇親会に関する事業

東京靴協会・東日本靴工業組合およびハンドバッグ業界との共催による新年合同交礼会を開催、来賓をめ 180 余名の参加、和やかに歓談し新年の抱負を語り合った。

日 時 : 平成 30 年 1 月 9 日 (金) 午前 11 時開会
場 所 : 上野精養軒 3 階「桜の間」

6) アフターサービスに関する事業

かばん類に関する相談等すべてのアフターサービスの運動を展開した。

- (1) 国民生活センター
- (2) 都道府県消費生活センター
- (3) 一般消費者

7) 会員の異動状況

一般社団法人 東京鞆協会

種類別 区分	期首会員数	期中異動		期末会員数
		加 入	脱 退	
小 売 業	1 3			1 3
卸 売 業	2 5	1	2	2 4
製 造 業	4 4		3	4 1
金具・ファスナー部	2 0			2 0
皮 革・ 染 革 部	6			6
ビニール・合成皮革部	3		1	2
合 計	1 1 1	1	6	1 0 6

8) 一般社団法人東京鞆協会の概要

(1) 協会の名称及び住所

一般社団法人 東京鞆協会

〒111 - 0051 東京都台東区蔵前4丁目16番3号

TEL 03 (3862) 3511(代)

FAX 03 (3862) 3520

(2) 会員の資格

かばん類の製造、卸売、小売業及び各種金具類、製革染色、皮革、ビニール合成皮革等原料の販売を営み法人の目的に賛同して入会した個人または法人。

(3) 会員の地区

東 京 都

(4) 協会の沿革

- ① 創立総会 昭和25年1月25日 東京鞆協会（任意）
- ② 創立総会 昭和42年8月1日 社団法人東京鞆協会（法人）
（組織変更）
- ③ 設立認可 昭和42年8月18日 東京都（民法第34条の規定による）
- ④ 登 記 昭和42年9月1日 東京法務局
- ⑤ 臨時総会 平成23年9月30日 公益法人制度改革により一般社団法人への移行承認
東京都への移行申請
- ⑥ 移行認可 平成24年3月26日 東京都（公益法人制度改革関連3法案に基づく）
- ⑦ 移行登記 平成24年4月1日 東京法務局

(5) 歴代会長

初代	鈴木 寔 (故)	<昭和 25.1 ~ 26.12>
二代	清水 福太郎 (故)	<27.1 ~ 28.12>
三代	谷沢 甲七 (故)	<29.1 ~ 31.3>
四代	太田 治四郎 (故)	<31.4 ~ 33.3>
五代	渡辺 定治 (故)	<33.4 ~ 35.3>
六代	井上 徳太郎 (故)	<35.4 ~ 37.3>
七代	飯塚 正治郎 (故)	<37.4 ~ 39.3>
八代	渡辺 善次郎 (故)	<39.4 ~ 41.3>
九代	木内 貞一郎 (故)	<41.4 ~ 43.3>
十代	吉田 吉蔵 (故)	<43.4 ~ 45.3>
十一代 (二期)	大峽 幹男 (故)	<45.4 ~ 49.3>
十二代	飯塚 正治郎 (故)	<49.4 ~ 51.3>
十三代	若松 種夫	<51.4 ~ 53.3>
十四代	松野 茂蔵 (故)	<53.4 ~ 55.3>
十五代	渡辺 善次郎 (故)	<55.4 ~ 57.3>
十六代	坂本 祐一 (故)	<57.4 ~ 59.3>
十七代	大槌 英明 (故)	<59.4 ~ 61.3>
十八代	尾関 進	<61.4 ~ 63.3>
十九代	太田 敏治	<63.4 ~ 平成 2.3>
二十代	依田 弘 (故)	<2.4 ~ 4.3>
二十一代	尾関 進	<4.4 ~ 6.3>
二十二代	吉田 滋 (故)	<6.4 ~ 8.3>
二十三代	橋本 七郎	<8.4 ~ 10.3>
二十四代 (二期)	吉田 滋 (故)	<10.4 ~ 14.3>
二十五代 (二期)	安藤 敬一	<14.4 ~ 18.3>
二十六代	猪瀬 昇一	<18.4 ~ 20.3>
二十七代 (二期)	依田 光展	<20.4 ~ 24.3>
二十八代 (二期)	吉田 輝幸	<24.4 ~ 28.3>
二十九代	金澤 守利	<28.4 ~ 現在>

(6) 会計年度

自4月1日 至3月31日 年1回

(7) 役員の定数

理 事 15人以上20人以内

監 事 2人以上 3人以内

部 門	会 長	副 会 長	会 計 理 事	理 事	監 事
工 業	1	1		8	
卸 業		2	1	3	
小 売 業				1	
材 料 業			1		2
合 計	1	3	2	12	2

(8) 任 期

理 事 2年 監 事 4年

一般社団法人 東京靴協会 役員

(平成28年5月13日改選)

1. 理事・監事

理 事・会 長	金 澤 守 利	理 事	高 橋 健 一
〃 ・副会長	飯 塚 貴 志	〃	板 倉 浩
〃 〃	佐 藤 吉 博	〃	大 峽 廣 男
〃 〃	依 田 光 展	〃	猪 瀬 昇 一
〃 会 計	加 藤 賢 治	〃	金 宮 秀 王
〃 〃	川 村 洋 三	〃	澤 浦 正
理 事	吉 田 輝 幸	〃	丸 吉 裕 和
〃	新 川 皓 介	〃	中 村 徳 光
〃	足 立 貢	幹 事	池 上 純 平
〃	片 野 一 徳	〃	肥 沼 恭 子

2. 顧問・参与

顧 問	若 松 種 夫	参 与	河 上 勝
〃	安 藤 敬 一		